

○自助・共助・公助がうまく連携することで防災対策は効果を発揮します

災害対策の基本

○高齢化による安全力の低下

○異常気象・大地震による大規模災害が多発

自主防災組織の必要性

振興会では自主防災組織づくりに取り組んでいます。

自主防災組織の設立に向けて

公助||住民が連携して地域の安全を守る。地域の基盤整備を進める。



発行 NO5号 平成22年4月23日 発効 編集委員会 丹比(4月1日現在) 人口 1,544人 (前年比-14人) 世帯 639世帯 (前年比+3世帯) [市役所登録数値]

特に自助・共助が大切

○阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊・がけくずれによる生き埋めや建物などに閉じ込められた人のうち、約95%は自力または家族や隣人に救助され、消防などの公的機関に助けられたのは、1・7%だったそうです。

自主防災組織は共助の柱

○災害等による被災の防止と、住民の命を守る次のような活動を考えています。

- 一、災害に対する知識を深め、防災意識の向上と普及を図ります。
二、防災訓練を実施し災害等に対応します。
三、情報収集、情報伝達、避難誘導などの活動をします。
四、行政、消防等との連携を図り被災の防止に務めます。



みなさんのご理解とご協力をお願いします

- 一、総務部会を中心に原案を作成しています。
二、役員会で原案決定します。
三、代議員会で原案を発表し意見、問題点を出していただきます。
四、修正し、代議員会に諮り組織規約の決定を行います。

設立に向けて 今後の取り組み



出初式・自主防災組織による救助訓練

【担当・総務部会】



心のこもった手作り弁当

米個別所得 補償制度について

農業座談会 産業部会 部長 鳥井康義

去る2月28日に、昨年に続き二回目の農業座談会を丹比西コミュニティ集会所で開催しました。昨年の衆議院選挙で政権交代があり、農業政策に大きな変化が見られます。その中心となる、「米所得補償モデル事業」がスタートします。



史跡探訪 三原史跡めぐりと グランドゴルフ

文化・体育部会 部長 瀬戸豊昭

文化・体育部会の受け持つ行事は、おもなものとして、春のグラウンドゴルフ大会、秋の文化祭、史跡探訪、正月の書初め大会など盛りだくさんです。各行事に参加していただいた皆さま



制度の目玉は、一定条件をクリアすれば水稲作付け10アール当たり15,000円の交付金がもらえます。また、昨年度で終わった「中山間地域等直接支払制度」も本年度から要件が緩和されて5年間継続されるようです。内容が決定され次第、座談会を開催します。

んのご協力に対し心からお礼申し上げます。

今年度は、毛利家の重鎮・小早川隆景の郷・三原市を訪ねる旅に59名の参加がありました。10月31日、7時10分丹比西コミュニティ集会所を、7時30分吉田生活改善センターを中型バス3台に分乗して出発しました。完成したばかりの福富ダム湖畔の道の駅「福富」で休憩時間を取りダムを見学しました。本郷町から三原市観光ボランティア「あぜりあがいで」5名の方にガイドをお願いしました。小早川家菩提寺・曹洞宗「米山寺」では、ガイドさんのユーモアを交えた説明を受け、広島県史跡小早川家歴代のお墓も参拝することができました。



米山寺



三原城跡

足跡を再発見することができ、さわやかな秋風を感じつつ全員無事帰途につくことができました。

※ 編集後記 ※ 2月に発行を予定していましたが、諸事情により遅れましたことを申し訳なく思っています。ご多忙中、原稿を寄せていただいた皆さんに心から感謝します。22年度は自分たちの地域の安全・安心のために「自主防災組織」設立に全力で取り組むこととなります。重ねて皆さんのご協力をお願いします。 総務部会 古川信雄



やった～完成



おばちゃん  
これどうするの!

リサイクル活動や吉田運動公園の進入路、県道西浦口(相合)の三角地にマリーゴールド、サルビア、葉ボタン、スイセンを植えいっしょに汗をかきふれあいを深めています。

今後とも、こうした活動を続けることで地域の活性化に少しでも役立てればと思いますので、地域の皆さんには、今後ともより一層のご協力をお願いします。

今年度もいろいろな行事がありました。皆様のご理解とご協力をえて無事終えることができました。厚くお礼申し上げます。なかでも21年10月18日開催した、「敬老会式典・文化祭」には会場設営から後片付けまでの二日間それぞれの担当作業にご協力いただきありがとうございました。

汗を拭きながらうどんを振り続けていた男性の皆さん、ずらりと並んだ人々に大わらわだつた食券売り場の担当の方、皆さんからおいしかったと言ってもらえた炊き込みご飯を担当した女性の皆さん、展示物の展示準備をさせていただいた皆さん本当にお疲れさまでした。



文化祭展示

敬老会式典

受付

21年12月6日に、高齢者124名の方に夕食の弁当を作り、満80歳から84歳の一人暮らしの方、また、満85歳以上の方全員にお配りしました。

年々増加する高齢者の皆さんに、少しでも「おいしくて喜ばれるお弁当」を、もくせい会の協力を得て作りました。

高齢者の方から「おいしいお弁当ありがとうございます」と感謝のお電話があり、大変勇気づけられています。

これからも、もっと喜ばれる手作り弁当を、いつまでも続けていきたいと思えます。

福祉・環境部会  
部会長 藤保素枝

### 友愛訪問 高齢者の方に お弁当を配りました



バザー  
後継者も育っています

吉田幼稚園をはじめ町内各団体の出演をいただきありがとうございました。また、たくさんの方々に来ていただき感謝しています。不手際で多くの皆さんにバザーをご利用いただけなかったこと、申し訳なく思っています。今後はこのようなことがないようにしっかりと反省し努力していきます。

22年度もいろいろな行事を予定していますので多くの皆さんの参加をお待ちしています。

## 部会 からの報告

### 敬老会式典・ 文化祭を振り返って

総務部会  
部会長 泉迫あき

## 地域からの活動報告 支部だより

### 第四回 ふるさと祭り開催

第一支部  
支部長 横川智明

第一支部では本年度も「ふるさと祭り」を開催することができました。平成16年3月末、丹比西小学校が廃校となり、西校区住民が母校として親しんできた校舎の灯が消え、地域がさびしくなっていく一因となりました。このままではいけないと、何とか人々が集まる明るい楽しく過ごせる地域にしたいとの思いで、18年「第一回ふるさと祭り」を開催しました。

以後、第一支部をはじめとする皆さんの協力のもと「ふるさと祭り」も第四回を迎えることができました。これまでの皆さんのご支援とご協力に感謝します。



「もちもみ」伝授



市長さんも参加

### サンフレッチェ 応援旗設置したよ

第二支部  
支部長 古川省三

第二支部の活動テーマは「人づくり」、「組織づくり」を掲げています。

主要事業として桜公園の整備とリサイクル活動を行っています。



相合(西浦口)にたてた応援旗

21年度からはサッカー公園に通じる市道2路線の道ぞいに地域の皆さんの関心を高め、道案内を兼ねサンフレッチェ応援旗250本を設置しました。設置にあたり場所の提供、設置作業など地域の皆さんに大変お世話になりました。

これらの事業は、支部の役員が毎年度はじめ活動計画を協議し振興会事業と調整をはかりながら進めています。支部の活動テーマであります、人づくり・組織づくりにつながり住みよい地域になることを願っています。

### 子供たち とのふれあい

第三支部  
支部長 柿上正博

第三支部では「子供たちとのふれあい」と「地域の環境美化」をテーマにして支部活動に取り組んでいます。

全国的に少子化が進み国も担当大臣を置き、子供手当の支給や高校の授業料無償化などの対策を予定していますが、丹比地区でも、子供が一人もいない集落があります。こうした中でも第三支部では、他地域とくらべれば、まだ子供の姿が多くみられるようです。

昔は、子供たちも地域の作業に参加して、大人も子供もおたがい顔見知りの関係があったように思います。最近では、集落の中でも、顔と名前が一致しない状況にあります。子供たちからは、〇〇のおじいちゃん、〇〇のおばあちゃん、大人たちは、〇〇ちゃん、〇〇くん、と気軽に言い合えるような地域の雰囲気ができればと思っています。

第三支部では、地域の方々にご協力いただき、子供たちと、